

ペットと読んでね！

# FDG-PETはがんを診断する検査

## Positron Emission Tomography



・PET検査を受けるのはどんな時？

- ① “**がんが疑われるときに**”＝良性か悪性か調べるため
- ② “**がんの治療中に**”＝がんが無くなったか？小さくなったか？
- ③ “**がん健診として**”＝今は健康だけど、がんがないか心配・・・「PETドック」

①②の場合は、保険診療となり主治医からの指示・紹介で検査します

③は個人で自由に受けられます（自由診療）。ただし健康保険は使えません

# FDG-PETでブドウ糖の集まる場所を探す！

“がん・腫瘍には、ブドウ糖が多く集まっている”

もともと体内にあるブドウ糖は撮影できないため、「FDG」という検査用ブドウ糖を使って撮影しています

《 検査の特徴 》

### 安全

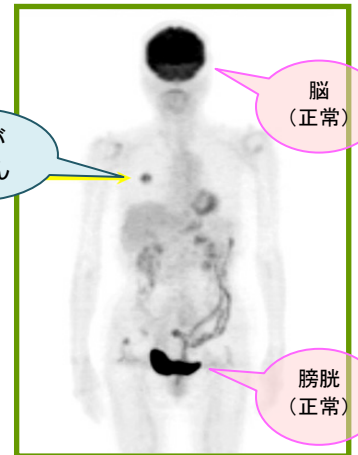
検査薬は放射性薬剤ですが気分が悪くなることや副作用は起こしません

### 安楽

検査に痛みや苦痛はありません  
休んで待つ時間が長い(終了まで 3.5 時間)

### 一度で全身検査

CT や MRI は一部分ずつしか見られませんが PET は頭頂部から下肢まで撮影します

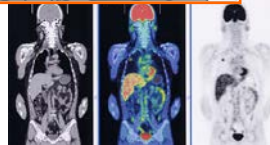
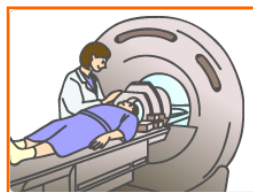


\*\*PET は胃がんが分らない\*\*

全身検査ですが万能ではありません。特に早期胃がんには適しません



PET検査



療養



最新のがん診療に  
PET は欠かせない！

現在の診療では、治療の各段階の目的に合わせて**何回も PET 検査が必要**となっています。

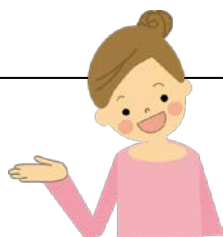
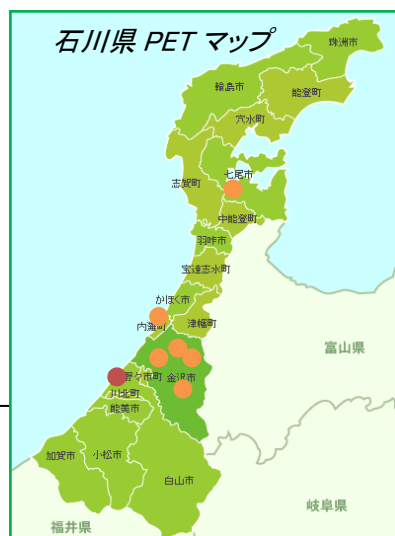
- ①まず、がんと診断された時  
PET 検査で他部位に転移がないか確認
- ②手術や治療を行った後に  
がんが残っていないか確認
- ③治療後・療養中に  
再発や転移が無い定期的

# 加賀地区では**唯一**のPET施設

## ◆石川県にはPETがある病院は7施設

県内のPET施設はほとんどが金沢地区に集中し、**小松南加賀地区は当院にしかありません。**

そのため当PETセンターは紹介患者が多く(3分の1)、**『地域共同利用型施設』**となっています。

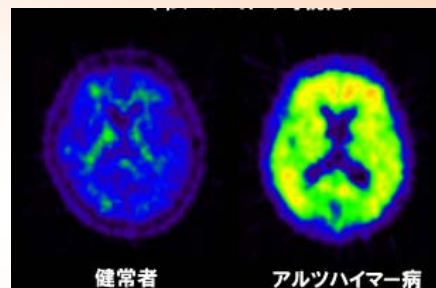


## 新たな検査『**PIB-PET**』とは？

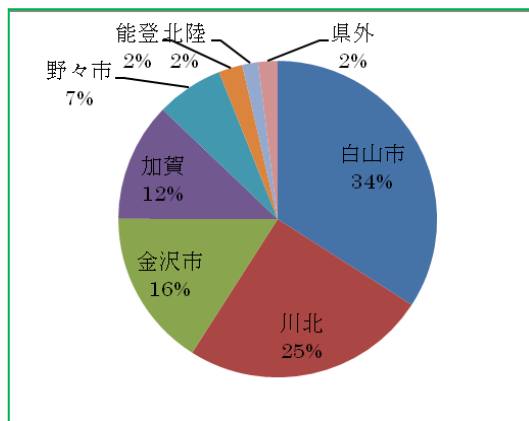
アルツハイマー型認知症の原因物質“**アミロイド蛋白**”がたまってきているかどうか分かるのが、**「PIB」**(ピーあいびー)という検査薬を使用した「**PIB-PET 検査**」です。

アルツハイマーになる前に**早期診断**ができるようになります。

現在、ものわすれ外来での検査もしくは認知症ドックとして受けることができます。



## 受けてみませんか？**PETがんドック**



PETドック 地区別利用状況

### ◆PETドック

がん健診としてPETを受ける方は、遠くは県外、そして中国からの外国人の方も増えています。

白山市・野々市町・川北町在住の方には市町村の補助制度※がありますので、健康管理に役立ててはいかがでしょうか。

※市町村によって金額や該当年齢が異なります

# PETドックのご案内と料金表【新】

PET検査は、がんの早期発見や再発の有無の診断に極めて有用な検査方法です。

## 1. PETコース

50,000円(税別)

### \*PETのみの基本コース

定期的に人間ドックや健康診断を受けている場合など、PET検査のみをご希望の方はこちらをご利用下さい。

## 2. PET画像診断コース

90,000円(税別)

### \*PET検査にMRIなどの画像検査を組み合わせたコース

更に徹底してがんの早期発見を行うために、臓器に特異的な各種の検査を組み合わせたコースです。

## 3. PET一般健診コース

80,000円(税別)

### \*PET検査に生活習慣病健診を組み合わせたコース

一泊二日で胃カメラも実施、PETだけでは発見しにくい早期胃がんの発見も可能です。

## 4. PET総合健診コース

130,000円(税別)

### \*がんも、生活習慣病も徹底的に！

2と3のコースを組み合わせで一泊二日ですべてを行います。

1～4のすべてのコースに検便と血液腫瘍マーカー検査が付いています。

市町村等の補助利用など、まずはご相談下さい。



公立松任石川中央病院 総合健診センター

お問い合わせ

TEL(076)274-5782 FAX(076)274-5762

2019.4.1～

PETコース別検査項目		① PET コース	② PET画像 診断コース	③ PET一般 健診コース	④ PET総合 健診コース	
検査名	検査の内容・部位					
PET	がんの全身スクリーニング	○	○	○	○	
CT(ｽﾗｲｽ)	胸部(肺)		○		○	
MRI	骨盤腔		○		○	
超音波検査	腹部、甲状腺		○		○	
マンモグラフィー(女性)	乳房のX線検査		○		○	
内科診察	問診、内科診察			○	○	
身体測定	身長、体重、血圧測定 体脂肪率、BMI、視力・聴力検査	○	○	○	○	
眼底、眼圧	眼底検査、眼圧検査				○	
検尿	尿一般、沈査			○	○	
検便	潜血反応	○	○	○	○	
血液検査	血液一般			○	○	
		白血球、赤血球、色素、ヘマトクリット、血小板 血液像			○	
	血液型	ABO、Rh			○	
	肝機能	AST、ALT、γGTP、ALP 総蛋白、LDH、総ビリルビン、アルブミン			○	
	肝炎ウイルス	HBs抗原、HCV抗体			○	
	膵機能検査	アミラーゼ			○	
	腎機能、電解質	クレアチニン BUN、Na、K、Cl			○	
	脂質検査	総コレステロール、中性脂肪、HDL、LDL			○	
	糖代謝	空腹時血糖、HbA1c			○	
	痛風	尿酸			○	
	血清学的検査	CRP、ASO、RF、Wa反応				
	腫瘍マーカー	AFP(肝がん)、CEA(大腸がん)、CA19-9(膵がん)	○	○	○	○
		PSA(前立腺がん)・男性、CA125(卵巣がん)・女性			○	○
SCC(肺がん)・男性				○	○	
胸部X線				○		
心電図	安静時心電図			○		
呼吸機能				○		
胃部検査	電子内視鏡検査(胃X線検査)			○		

\* 胃部検査は原則として胃内視鏡検査ですが、X線検査も可能です。

\* 胃内視鏡検査では 胃生検が追加される場合があります。この場合別途料金を追加させていただきます。(保険適応で食道・胃各々約5,000円)

\* その他にも各種オプション検査をご用意しております。お気軽にご相談下さい。